

- 問1 縄文時代には、重く割れやすい土器や土偶の制作、長期間の生活痕跡である貝塚の形成といった文化がみられます。これらの文化が形成された背景となる当時の人々の生活様式について、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 支配者の権力を示すために、巨大な古墳を造営して周辺で暮らしていた。 | 2. 大型の野獣を狩猟するため、獲物を追って各地を移動しながら暮らしていた。 | 3. 竪穴住居などを拠点とし、一定の場所に定住して暮らすようになった。 | 4. 本格的な水稲耕作を行い、大規模な環濠集落をつくって暮らしていた。 |
|--------------------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
- 問2 三内丸山遺跡の調査結果から推測される、縄文文化の生活や社会の様子について正しく説明しているものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 前方後円墳などの巨大な墳墓が築かれ、広域を支配する強力な王権が誕生していた。 | 2. 大規模な灌漑設備を用いた水田稲作が普及し、食料を蓄えるための高床倉庫が主流となった。 | 3. 大陸から青銅器や鉄器が伝わり、武器や祭具として使用されることで集落間の争いが激化した。 | 4. 豊かな自然環境を背景に、狩猟・採集・漁労を行いながら大規模な定住生活を営んでいた。 |
|---|---|--|--|
- 問3 日本の東北地方、現在の青森県に位置する縄文時代を代表する遺跡について、その名称と時代の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2023年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|------------------|------------------|------------------|
| 1. 登呂遺跡 — 弥生時代 | 2. 三内丸山遺跡 — 縄文時代 | 3. 吉野ヶ里遺跡 — 弥生時代 | 4. 三内丸山遺跡 — 弥生時代 |
|----------------|------------------|------------------|------------------|
- 問4 石器時代の道具や生活の変化について述べた文として、縄文時代の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 氷河期が終わり温暖な気候になる中で、石をみがいた磨製石器や土器が使われ始めた。 | 2. 青銅器や鉄器が大陸から伝わり、石器は次第に祭祀用の道具へと変化していった。 | 3. マンモスなどの大型の獣を追うため、移動生活に適した打製石器のみを使い続けた。 | 4. 本格的な水田稲作が広まったことで、石包丁を用いた穂首刈りが一般的になった。 |
|--|--|---|--|
- 問5 ある中学生が地元の歴史博物館で調べた内容をまとめた報告書の中で、「市内で発掘された、表面に縄を転がしたような模様がある土器」について記述しています。一万数千年前から紀元前数世紀まで続き、このような土器を使って狩猟・採集・漁労を主とする生活が行われていた時代を何といいますか。（2016年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 縄文時代 | 2. 弥生時代 | 3. 古墳時代 | 4. 旧石器時代 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問6 日本の歴史において、縄文時代に定住生活が始まり、生活が安定する中で普及した、表面をみがいて形を整えた石器を何と呼びますか。（2018年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-------|--------|---------|
| 1. 磨製石器 | 2. 鉄器 | 3. 青銅器 | 4. 打製石器 |
|---------|-------|--------|---------|
- 問7 青森県にある三内丸山遺跡の特徴を説明した新聞記事において、この遺跡が「縄文時代の生活観を大きく変えた」とされる理由として、当時の人々の暮らしの様子を正しく説明しているものはどれか。（2025年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 打製石器を用いてナウマン象やヘラジカなどの大型動物を追いつつ、移動生活を繰り返していた。 | 2. 本格的な稲作が始まり、食料を蓄えるための高床倉庫や、周囲を堀で囲んだ環濠集落が形成された。 | 3. 大型掘立柱建物跡や多数の竪穴住居が見つかり、長期間にわたる大規模な定住生活が行われていた。 | 4. 青銅器や鉄器などの金属器が普及し、身分の差が生まれるとともに大規模なクニ同士の争いが起きた。 |
|---|--|--|---|
- 問8 佐賀県の東名遺跡（ひがしみよういせき）では、約8千年前の地層から植物の繊維で編まれた国内最古級の「編みかご」が発見されました。このような発見から推測される、当時の人々の生活習慣や信仰に関する記述として正しいものを次の中から選んでください。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 仏教の教えが広まり、国家の安泰を願って各地に国分寺や国分尼寺が建立された。 | 2. 大規模な灌漑設備を整えて稲作を行い、村同士の争いに備えて周囲に堀を巡らせた環濠集落で暮らした。 | 3. 自然の恵みに頼った生活を送っており、魔よけや豊かな収穫を祈るために土偶（どぐう）が作られた。 | 4. 有力な王が各地を支配しており、その権力を象徴するために巨大な前方後円墳が造られた。 |
|--|--|---|--|
- 問9 縄文時代における食生活の工夫と、それに伴う住環境の変化について述べた文として正しいものはどれですか。（2016年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大陸から伝わった稲作が広まったことで食料の余剰が生まれ、それを保管するために高床倉庫が普及した | 2. 狩猟・採集による食料確保に加え、土器で煮炊きを行うことで食べられるものが増え、竪穴住居での定住が進んだ | 3. 氷河期が終わり温暖になったことで大型動物が絶滅したため、移動を繰り返しながら洞窟で暮らすようになった | 4. 青銅器や鉄器などの金属器を用いて効率的に食料を生産するようになり、外敵を防ぐための環濠集落が作られた |
|--|--|---|---|
- 問10 北海道やその周辺地域において、樹皮を加工した繊維で織られた「アットゥシ」と呼ばれる伝統的な衣服や、独自のアイヌ語といった文化を継承してきた、法律によって日本の先住民族と明記されている人々を何と呼びますか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|----------|--------|
| 1. 琉球民族 | 2. 大和民族 | 3. アイヌ民族 | 4. 渡来人 |
|---------|---------|----------|--------|
- 問11 縄文時代の人々の暮らしと文化についてまとめた資料によると、当時の人々は磨製石器などの道具とともに、土器を作り始めました。縄文時代において、土器が果たした主な役割として適切なものはどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 1. 大陸との交易において、貨幣の代わりとして使用するため | 2. 金属を溶かして、より強力な武器を作るため | 3. 木の実などの食料を煮炊きしたり、保存したりするため | 4. 大規模な稲作を行うための、種みを長期間保管するため |
|-------------------------------|-------------------------|------------------------------|------------------------------|
- 問12 縄文時代の遺跡からは、女性をかたどったとされる土偶など、当時の精神文化を反映した遺物が多く発見されています。これらの遺物が作られた目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|---|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 稲作が普及し、収穫した米を保存するためのまじないとして作られた | 2. 身分の高い人物が亡くなった際、その墓である古墳に副葬品として納めるために作られた | 3. 自然の恵みに感謝し、食べ物の豊かさや安産などを祈るために作られた | 4. 大陸との交易において、有力者が自分の富や権力を誇示するために作られた |
|------------------------------------|---|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問13 縄文時代の遺跡から出土する、表面に縄目の文様が施されたり、大きな眼鏡のような目を持つ「遮光器土偶」などの土製品について、その当時の使われ方として最も適切な説明を選びなさい。（2026年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 稲作が普及した社会において、収穫した米を保存するための頑丈な容器として使われた。 | 2. 食物の豊穡や安産、病気の回復などを願うための、呪術的な道具として使われた。 | 3. 大陸から伝わった仏教の教えに基づき、寺院の内部を飾るための仏像として使われた。 | 4. 亡くなった豪族の墓である古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めるために使われた。 |
|---|--|--|--|